

新日本体育連盟 創立宣言

本日、ここにわたしたちは新日本体育連盟を結成し、体育・スポーツを愛好する日本のすべての皆さんに呼びかけます。

体育・スポーツが少数のひとの独占物であった時代は過ぎました。それは万人の権利でなければなりません。

長い間、日本の大衆はこの権利を享受することをはばまれてきました。体育・スポーツをもっとも必要とする勤労青年が、こんにちなお、体育・スポーツからはなはだしく遠ざけられているという一事をみても明らかです。

それどころか、近年は体育・スポーツを軍国主義の推進の道具として、民主的諸運動への対抗物として利用しようとする動きさえでています。

しかしいまや各地にサークルや自主的競技会を組織するという根強い運動が、劣悪な条件を克服して勤労大衆自身の手によってすすめられています。専門家、研究者のあいだには大衆と結合してみずからを発展させ、また、普及に奉仕しようという動きが生まれています。これは民主的体育・スポーツ運動の新しい夜明けをつげるものです。指導者、研究者、教師、選手、クラブやサークルの活動家の皆さん、今こそ手を結ぼうではありませんか。わたしたちの力を大きく結集しようではありませんか。

新日本体育連盟（新体連）は真に自主的な組織として体育・スポーツの普及と発展を願うすべての人を対象とした個人加盟の全国組織です。それは大衆の体育・スポーツ活動の発展のために必要な指導と援助を行ない、関係者みずからの生活と権利を守り、研究と実践を発展させることを目的としています。したがって、既成の体育・スポーツの組織・団体への所属・加入をなんら妨げるものではありません。また体育・スポーツの新しい働き手としてこれから伸びようとする青少年の加入を歓迎するものです。

体育・スポーツを愛好する日本のすべての皆さん、団結して大衆の新しい体育・スポーツの時代を開きましょう。

1965年11月12日 新日本体育連盟創立大会